

- ◎「一生懸命がカッコイイ」を合言葉に、**素直で**
ひたむきな姿が伝統・校風
- 生徒会を中心に自分たちの力で主体的に活動
しようとする意識が生まれている
- 地域に貢献したいという意識が向上
- ▲不登校等、支援を要する生徒(R7.1月末現在)
(30日以上欠席 R4:14→R5:25→R6:22)
- ▲従順、自ら考えを伝える力が弱い
- ▲**些細なことで休む等レジリエンスが低い**

- R6学校評価(生徒)・学調**「よく当てはまる・当てはまる」
- 教科で学ぶことが楽しい(80%)
 - 生徒会活動(96%)、行事(98%)に主体的
に取り組めた。
 - 友達や仲間と仲良く協力できた(99%)
 - 一人一人のよさを認め大切にしている(98%)
 - ▲**将来の夢・目標をもっている(63%)**
 - ▲自慢や宝物ができた(77%)
 - ▲自分と違う意見について考えるのは楽しい(72%)
 - ▲**教科によって「定着」や「楽しさ」に差がある**

学校の教育目標

豊かな人間性
たくましい実践力
◇きびしく ◇あたたかく ◇ねばり強く

「夢・目標」を育む 学校

なりたい自分を描き、
チャレンジする

将来への夢に繋げる
キャリア教育(ドリームプラン)

・三者懇プレゼン ・職業講話 ・職
場体験

《高山市小・中学校教育の方針と重点》
願い：郷土高山に根ざした心に残る教育を創造する
方針：未来社会を創造する資質・能力を身に付け、
学び続ける子の育成

○持続可能な社会の創り手の育成

【授業活動のキーワード】

主体的・対話的で深い学び～対話から議論へ～
一人ひとりの「あこがれ」「やりがい」「できることを踏まえ
自分らしく一歩踏み出しのり越え
挑戦し続ける子

・プレゼン教育 ・ICT教育
・キャリア教育 ・郷土教育

○ウェルビーイング(幸せ・生きが い)の向上

自分の居場所がある
価値観の違いを認め合える

【命の教育】いじめ不登校未然防止対策
の充実・校内支援センターの充実・部活動
地域移行の充実・にじ色等との連携充実

学びづくり：知的好奇心や意欲をもち、対話を
重視し学び続ける授業を生み出す

○「楽しい授業」を創造する

- ・長期→育みたい資質・能力や生徒の姿を明確にしたり、単位時間の役割を
明確にししたりした単元構想
- ・短期→導入のドラマ、多様な学びのコーディネート、ジャンプ課題
☆学びの自覚化を図る振り返り ☆令和7年度重点

○学ぶ意義・学ぶ本質を伝える

- ・教科の本質に立った授業の面白さを伝える

○生活とつなぐ・地域の教育とつなぐ

- ・キャリア学習 ・作業学習 ・SDGs学習 ・郷土学習 等

○授業づくり委員会を中心とした、生徒主体の授業づくり

- ・授業目標設定 ・縦割り授業交流 ・パネルディスカッション
- ・教科係との連携

○学習の定着を図る

- ・タイムリーな単元テストの実施(そのための学習計画) ・寺子屋(夏休み)
- ・みがきタイムのG学習と意図 ・各教科における宿題での学習習慣

東山中学校のミッション 地域と共にある学校
～キャリア教育を生かしながら～ (加配)

地域と共にある学校

○「持続可能な社会の実現」に向けた学

○6まち協との連携(つながりの会)

- ・郷土の良さや課題を知る
- ・持続可能な郷土であるために
- ・専門家から学ぶ「持続可能な社会」SDGs
- ・「郷土の未来を語る会」を核とした「郷土教育」の推
進

～地域の良さ・課題を明確にし、その解決・発展の道をさぐる～
地域の未来を担う一人として地域の現状を把握し、**良さ・課題
を見つけ出し、持続可能な郷土のために考え、伝え、
地域と共に力を合わせ行動する。**

持続可能な社会・地域づくりに貢献できる人材を育ていく。

⇒令和6年度の語る会で決定したことを「行動」する

⇒2月末：市長と語る会…2年生「伝える」の出口

⇒生徒会や各学年によるSDGsの取組

未来創造 PJT

教頭・教務
担当・まち協

育てたい資質・能力

主体的に 「考え、伝え、行動す

心づくり：生徒の困り感に寄り添い、
具体的な支援を生み出す

- 不登校傾向の生徒を生み出さない対策の強化
- レジリエンス(耐性)を育む指導
- マインドフルネスの活動推進
(ぎふ命の教育の推進)
- ・**自分の良さも弱さも認め、**心の安定につな
がる
- 活動、SOSの出し方教育の推進
- ・**自分も相手も大切にしたい関わり方**のSSTの推
進
- 日常生活で大切にすることと**保護者と連携**
- ・食事・睡眠・スマホ活用、**個別の適度抵抗**
- 特別支援学級生徒の安定

仲間づくり：自己肯定感と達成
感を生み出す

- 日常生活や行事を通し、生徒が主
体的になり、みんなが楽しめる活
動を仕組む
- 仲間関係づくりの強化(「個」と
「集団」のねらいを明確にした指
導)・・・**班を生かしながら**
- 「なりたい自分」のPDCA(節毎の
アップデート)&仲間同士での見
届け
- Good jobカードの推進
- 生徒主体の学年目標決め
- 「Think Globally Act Locally」
の発想を生かしたSDGsなどの創
造的な生徒会活動
- 執行部、代議員との連携

生活づくり
「自立」と「自律」を生み出
す

- 自分たちの生活(環境・安全・
給食・健康)を自分たちで見直
し、創り出す生徒の育成
- ・掃除サミット
- ・掃除場所見直し(汚れを残さない)
- ・命を守る訓練
- ・薬物乱用防止
- ・衛生的な給食配膳の徹底
- ・熱中症、感染症等の予防
- ・生活リズムの調整
- 環境・給食・健康委員会との連
携

誰ひとりとして寂しい思いをしない学校

「一生懸命がカッコイイ！」を実現

バックデータ

1 生徒への意識アンケート

(1) 全国学調(3年生:4月)

「よくあてはまる」「あてはまる」の合計	東山中 R5	東山中 R6	増減	R6 県と比較
◎地域や社会をよくするために何かしてみたい	67.8	86.5	+18.7	↑78.8
◎自分にはよいところがある	85.1	92.6	+7.5	↑84.5
◎わかった点やよくわからなかった点を見直し、次の学習につなげている	78.1	84.1	+6.0	↑80.6
◎総合の時間に自分で課題を立てて調べたことを発表する学習活動を行っている	85.1	90.2	+5.1	↑83.9
○学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている	92.6	88.5	+4.1	↑92.6
○先生はよいところを認めてくれる	95.4	98.8	+3.4	↑92.6
△学校が楽しい	88.5	87.8	-0.7	↑84.1
△友達関係に満足している	91.9	90.3	-1.6	↓90.6
△生徒間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりできている	88.5	86.6	-1.9	↓88.4
△人の役に立つ人間になりたい	100.0	96.3	-3.7	↑94.9
△困りごとや不安を先生や学校の大人に相談できる	82.8	80.4	-2.4	↑72.1
△人が困っている時は進んで助けている	97.7	93.9	-3.8	↑91.8
▲将来の夢・目標をもっている	73.6	63.4	-10.2	↓66.8
▲自分と違う意見について考えるのは楽しい	87.4	71.9	-15.5	↓77.3

(2) 学校評価(全校生徒:12月)・・・全国学調よりも学校評価をR7の方向性に生かす

「よくあてはまる」「あてはまる」の合計	東山中 R4	東山中 R6	増減
授業に意欲的に取り組めた	92	90	-2
授業がよくわかる、できる	91	87	-4
教科で学ぶことが楽しい	57	80	+23
家庭学習にコツコツ取り組めた	80	77	-3
テストに積極的に取り組めた	81	78	-3
タブレットを有効的に活用して授業に取り組めた	94	94	±0
タブレット、個人情報などルールを守って正しく扱えた	96	98	+2
係や当番の活動を責任もって取り組めた	98	98	±0
友達や仲間と仲良く協力できた	96	99	+3
学級や全校の一人一人のよさを認め大切にしている	95	98	+3
問題解決のための話し合いに積極的に参加した	88	89	+1
自慢や宝物ができた	76	77	+1
「なりたい自分」を意識した	91	90	-1
生徒会活動に主体的に取り組めた	95	95	±0
行事に主体的に取り組めた	97	98	+1
部活動に主体的に取り組めた	89	96	+7
夢や努力していることが言える	83	81	-2
自分・仲間のよさを認め責任ある行動をとっている	91	94	+3
最後まで粘り強く行動することができた	88	87	-1
先生はよいところを認めてくれている	95	94	-1
学校生活が楽しい	92	92	±0

2 学びづくり

(1) テスト・学調の結果等

全国学力状況調査等より

R4◎正答率 数学：49%（県より－4%、国より－2.4%） 国語：71%（県より1%、国より1%高い）
理科：53%（県より1%、国より3.7%高い）

R5◎正答率 数学：48%（県より－5%、国より－3%） 国語：71%（県と同じ）
英語：47%（県より1%、国より1.4%高い）

R6◎正答率 数学：55%（県より+1%、国より+2.5%） 国語：59%（県より－1%、国より+0.9%）

△自分と違う意見について考えるのが楽しい

△生徒間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりできている

***実力テスト各教科 30 点未満の生徒を 15%以下へ、100点未満0へ**

***実力テスト 300 点以上を 50%以上へ**

冬実力テスト 1 年 国：12.6% 社：6.3% 数：24.1% 理：6.3% 英：17.7%

※5教科100点未満 0人 ※300点以上41.8%

2 年 国：4.6% 社：17.4% 数：26.7% 理：18.6% 英：24.4%

※5教科100点未満 4人 ※300点以上36.0%

R6-3 年 国：3.5% 社：8.2% 数：45.9% 理：21.2% 英：18.8%

※5教科100点未満 3人 ※300点以上35.3%

(R4-3 年 国：4.8% 社：8.7% 数：16.3% 理：15.3% 英：11.5%)

※来年度の重点：1：教科によって「定着」や「楽しい」に大きな差がある⇒定着を高める
⇒低位層の底上げと上位層を伸ばす（単元テスト・ジャンプ課題など）

2 仲間づくり・心づくり（学校評価）

「よくあてはまる」「あてはまる」の合計	東山中 R4	東山中 R6	増減
係や当番の活動を責任もって取り組めた	98	98	±0
友達や仲間と仲良く協力できた	96	99	+3
学級や全校の一人一人のよさを認め大切にしている	95	98	+3
問題解決のための話し合いに積極的に参加した	88	89	+1
自慢や宝物ができた	76	77	+1
「なりたい自分」を意識した	91	90	－1
生徒会活動に主体的に取り組めた	95	95	±0
行事に主体的に取り組めた	97	98	+1
部活動に主体的に取り組めた	89	96	+7
夢や努力していることが言える	83	81	－2
自分・仲間のよさを認め責任ある行動をとっている	91	94	+3

来年度の重点：不登校傾向生徒、遅刻者への対策